

PUMPING DIRTY SEAWATER

infoBITE

逆浸透膜処理における微粒子を含む海水の送液

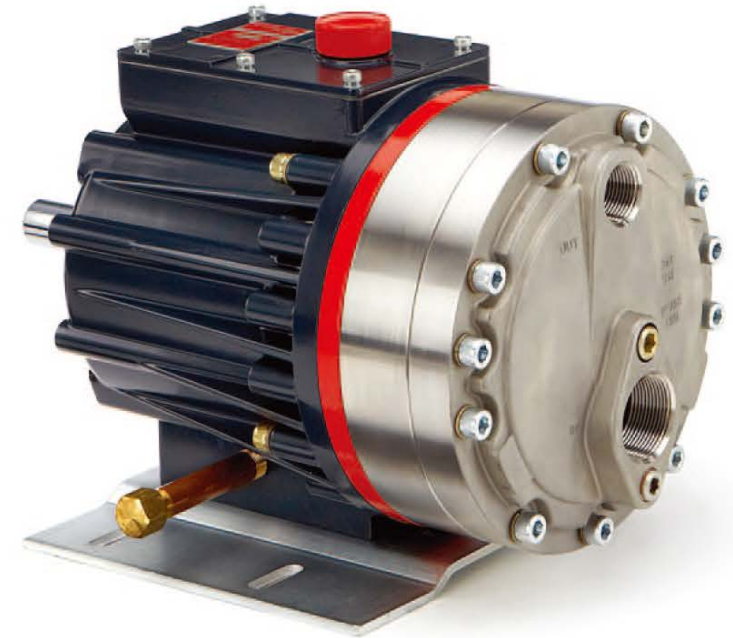
汚れた海水を処理するため、高速遠心ポンプを使用した逆浸透（RO）システムが、海上石油プラットフォームに設置されました。このポンプは、微粒子状物質を処理できずに頻繁に故障したため、費用がかかりました。

Hydra-Cell モデル H25 ポンプが遠心ポンプの代わりに設置され、2年以上稼働していますが、故障もメンテナンスの必要性も発生していません。Hydra-Cell は、シールレス設計と水平方向に向けたチャッキバルブを特徴とし、最大 800 ミクロンの粒子を含む汚れた海水を処理できます。

この石油会社は、Hydra-Cell を使用することで、その他のメリットも受けています。インバータによる可変速運転により、流量の調節が容易です。Hydra-Cell は、破損することなく空運転が可能です。さらに、Hydra-Cell は遠心ポンプよりもポンプ効率が高いため、一般的に最大 30%以上のエネルギーコストを節約します。

周囲温度が-18~30°Cという海上プラットフォームの過酷な環境で稼働する Hydra-Cell モデル H25XKSGNEMB は、SUS316L 製ポンプヘッドを特徴としています。この RO 処理用途では、Hydra-Cell は 7.0 MPa で平均 17.5 LPM を送液します。

WANNER
Hydra-Cell
Seal-less Pump Technology



型式 :	H25XKSGNEMB
液体 :	汚れた海水
流量 :	約 17.5 LPM
圧力 :	7.0 MPa

www.sanko-ltd.co.jp